

令和6年1月19日

介護サービス相談員派遣等事業
市町村事務局 担当課 御中

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
介護サービス相談・地域づくり連絡会
代表 石井 信芳

令和6年度 介護サービス相談員研修（養成・現任）のご案内

謹啓 平素よりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、介護サービス相談・地域づくり連絡会では、令和6年度の「介護サービス相談員 養成研修」「介護サービス相談員補 養成研修」「介護サービス相談員 現任研修」の全国研修を予定しております。

受講を希望される市町村におかれましては、所定の申込書により、都道府県と当会までお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

研修申込受付期間：令和6年2月2日(金)～令和6年3月22日(金)

所定の申込書を当会ホームページからダウンロードのうえ、メール(Excel 添付)で当会へ送信して下さるようお願い申し上げます。

- 厚生労働省では、介護サービス相談員制度の推進を図っております。
- その一環として、令和4年度の全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料（令和5年3月高齢者支援課 125ページ）には、養成研修への参加者の募集や現任研修への参加を「積極的に進めていただくようお願いする」こと等が記載されています。
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001067326.pdf>
- 介護サービス相談員派遣等事業は、介護保険法に基づく地域支援事業の任意事業であり、研修費については、地域支援事業の財源活用ができます。
- また、都道府県によっては地域医療介護総合確保基金事業補助金交付要綱（介護従事者分）の中に「介護サービス相談員育成に係る研修支援事業」を規定している所もあり、当該助成金事業の活用が可能な場合もあります。詳細につきましては、各都道府県へお問い合わせください。

ご多用のところ恐縮に存じますが何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

送付内容

- (1) 令和6年度 介護サービス相談員 養成研修 (新人研修)
- (2) 令和6年度 介護サービス相談員補 養成研修 (新人研修)
- (3) 令和6年度 介護サービス相談員 現任研修

以上

※ 研修の予約申込は受付出来ません。受講者決定後、お申込をお願いします。

※ 令和4年度までは、お申込後の一定期間はキャンセル料を請求しない取扱いをしておりましたが、決定通知書の郵送以降は費用が発生しておりますので、昨年度から取り扱いを改め、キャンセル料を請求させていただくこととしております。

※ 介護サービス相談員の全国研修では、他の自治体の介護サービス相談員との横のつながりを持つことも重視しています。

そのため令和5年度同様、オンライン方式は採用せず、対面方式のみ実施いたします。

《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構
介護サービス相談・地域づくり連絡会
東京都新宿区市谷田町 2-7-15
市ヶ谷クロスプレイス 4階 (〒162-0843)
TEL : 03-3266-9340 FAX : 03-3266-0223
eメール : sodanin@net.email.ne.jp

(担当 : 高松)

2024(令和6)年度 介護サービス相談員等（養成・現任）研修 一覧

研修日程

東京会場

介護サービス相談員	養成研修（前期）	： 令和6年 7月 9日(火) ～ 7月 12日(金)
	養成研修（後期）	： 令和6年 8月 30日(金)
介護サービス相談員補	養成研修	： 令和6年 9月 19日(木) ～ 9月 20日(金)
介護サービス相談員	現任研修	： 令和6年 10月 22日(火) ～ 10月 23日(水)

大阪会場

介護サービス相談員	養成研修（前期）	： 令和6年 6月 25日(火) ～ 6月 28日(金)
	養成研修（後期）	： 令和6年 8月 9日(金)
介護サービス相談員	現任研修	： 令和6年 10月 3日(木) ～ 10月 4日(金)

介護サービス相談員等 研修費用

	養成研修	補 養成研修	現任研修
介護サービス相談員等研修	66,000	46,200	41,800

研修申込受付期間

2024(令和6)年2月2日（金）～ 2024(令和6)年3月22日（金）

※ メール（Excelデータ添付）にて受付（FAX, 郵送不可）

※ 受講者氏名確定（先着）順に順次、「研修決定通知書」を送付いたします

開催場所

※ 最低申込数に達しない場合、研修開催を見送らせていただく場合がございます

			定員（最大）	最低申込数
養成	東京会場	K F C Room10A	144名	128名
現任	東京会場	K F C ホール	176名	128名
養成・現任	大阪会場	A P大阪茶屋町	96名	85名
補 養成	東京会場	K F C Room107	48名	30名

10. 介護サービス相談員制度等の推進について

(1) 介護サービス相談員制度の推進について

介護施設等において、虐待等の不適切な事案が生じることなく、利用者が安心して過ごせる環境を作るためには、風通しの良い環境を作り出すことが大切であり、このためには、施設長を中心とした職員同士の協力・連携はもとより、第三者である外部の目を積極的に導入することが効果的である。

具体的には、介護保険の地域支援事業（任意事業）である介護サービス相談員派遣等事業（※）の実施が考えられるが、介護サービス相談員を育成するための研修費用が受講者や自治体の負担となっていることや、その活動に対する十分な理解が進んでいないなどの理由により、実施市町村は3割程度に留まっているのが現状である。

また、近年、戸数及び利用者数に顕著な増加がみられる住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅においては、外部サービスを利用しているケースも多く、サービスごとに法体系が異なるなど、サービス提供が複雑な状況にある。

これらの状況を踏まえ、令和2年度に介護サービス相談員研修の体系の見直しや、地域医療介護総合確保基金による研修費用への助成を行う等、介護サービス相談員を育成しやすい環境を整備するとともに、介護施設等でのサービスの質を向上させる観点から、住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅を派遣先として追加することにより制度の充実を図ったところである。

都道府県においては、介護サービス相談員の積極的な活用及び効果的な実施に向けて、未実施市町村に対して、事業効果等の周知、地域医療介護総合確保基金（介護従事者分）における介護サービス相談員派遣等事業に係る研修費用等の助成対象化、住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅での介護サービス相談員の受入促進に向けた働きかけをお願いする。

また、事業実施市町村に対しては、本制度のなり手を確保すべく介護サービス相談員（補）研修への参加者の募集や介護サービス相談員の資質向上のための研修参加を積極的に進めていただくようお願いする。

(※) 介護サービス相談員派遣等事業

地域で活躍する市民ボランティア（介護サービス相談員）が介護サービスの現場を訪問し、利用者の疑問や不満を汲み取り、介護サービス提供事業者にフィードバックして事業者・利用者・保険者である市町村等との間の橋渡し役を果たし、利用者の不安解消を図るとともに、サービスの改善に結びつけるもの

(2) 特別養護老人ホーム等における福祉サービス第三者評価事業の推進について

「福祉サービス第三者評価事業」の推進については、これまでも、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム等の受審率の引上げを目指すため、「前年度以上の受審率」の目標を掲げるとともに、管内の介護施設等に対して本

(1) 令和6年度 介護サービス相談員 養成研修（新人研修）

1. 対象者

市町村から派遣される新任の介護サービス相談員、市町村等の事務局担当者

2. 研修日程

会場名	前 期	フィールドワーク 実習レポート当会必着	後 期
東京	令和6年7月9日(火)～7月12日(金)	8月21日(水)	8月30日(金)
大阪	令和6年6月25日(火)～6月28日(金)	7月31日(水)	8月9日(金)

※ 前期研修と後期研修の間に各自治体・施設でのフィールドワーク実習を行っていただきます。

3. 募集人数

- ・ 1会場あたりの開催（最大）定員は 東京 144人、大阪 96人を予定しております。
- ・ お申込みの希望会場が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

4. 開催場所

■東京会場 KFC Room10A (東京、別紙4 参照)

住所：〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 KFC ビル 10階

TEL：03-5610-5801 ※第一ホテル両国が併設されている建物

地図：<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>

[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

■大阪会場 AP大阪茶屋町 (大阪、別紙6 参照)

住所：〒530-0013 大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F

TEL：06-6374-1109

地図：<https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/>

https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/pdf/pdf_accessMap.pdf

注) 研修場所へのお問い合わせは、会場へのアクセス方法のみをお願いします。
研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、当会までお問い合わせください。

5. 研修内容

- ・前期4日間、後期1日間の座学と演習による研修です。
令和6年度介護サービス相談員「養成研修」全国研修カリキュラム（別紙1）をご参照ください。

- ・各自治体にて、前期研修終了後から後期研修までの間に、介護施設等訪問実習と、各市町村における地域ケア体制等のヒアリングを行うフィールドワーク実習を実施していただきます。

フィールドワーク実習（9時間）前期研修終了後実施

- 介護施設等訪問実習（7時間）

※各自治体で受入事業所を選定・調整してください。

下記の①～③からそれぞれ1カ所以上（必須）、計2カ所以上を訪問

（③は実施自治体のみ：実施自治体は必須）

- ①入所施設 介護保険施設（介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設等）、その他、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型サービス（グループホーム・小規模多機能居宅介護等）から1カ所以上（必須）
- ②通所施設 通所サービス（デイサービス・デイケア）、短期入所サービス（ショートステイ）から1カ所以上（必須）
- ③利用者の居宅 訪問サービス（訪問介護、訪問リハ等）（実施自治体必須）

- 地域ケア体制（介護保険事業計画等）のヒアリング（2時間）

※各自治体でご対応ください。

- ・フィールドワーク実習のレポートは、市町村事務局で一括に取りまとめて、当会へFAX・メール・郵便のいずれかでお送りください。

レポート締切日（当会必着）

東京：令和6年8月21日（水）

大阪：令和6年7月31日（水）

市町村事務局におかれましては、当会へ提出の日数等も考慮して、実習の日程を立ててくださるようお願いいたします。

レポート記入用紙は、前期研修最終日に受講者へ配布いたします。

6. 研修費用

（1）研修費用（1人あたり）

66,000円

- ・申込書受付後、順次 **研修決定通知書と併せて請求書をお送りいたします。**
お支払いは研修日の1週間前【東京：7/2（火）、大阪：6/18（火）】までに当会指定の銀行口座へお振り込みください。
- ・振込手数料は市町村事務局にてご負担願います。
- ・養成研修申込書 [A]（市町村事務局用）において**研修決定通知書及び請求書郵送後の受講取消はキャンセル料が発生**いたしますので予めご了承ください。

(2) 費用内訳（1人あたり）

講師謝金、会場費 等	48,000
養成研修テキスト、冊子、資料 等	9,000
修了証、名簿類作成、発送梱包材、資料手配、送料	3,000
小 計	60,000
消費税（10%）	6,000
合計金額	66,000

※研修費負担軽減を図るため、当会では受講者に対するボランティア保険の加入手続きは行いません。市町村において保険加入をお願いします。

(3) 受講取消によるキャンセル料について

○キャンセル料（1人あたり）

①当会より 決定通知書 及び 請求書 を郵送後の受講取消

キャンセル料：5,500 円

②研修開始日から逆算して14日【東京：6/25(火)、大阪：6/11(火)】以降の受講者交代

キャンセル料：5,500 円

③研修開始日から逆算して7日【東京：7/2(火)、大阪：6/18(火)】以降の受講取消

キャンセル料：66,000 円（研修費用全額）

※注意

- ・ 研修直前（研修開始日から逆算して14日以降）での受講者の交代もキャンセル料の対象となります。
- ・ 当会へのキャンセル連絡日（申込書 Excel データ メール受信日）により、規定のキャンセル料を請求させていただきますのでご注意ください。

○研修費用の返金・請求について

①研修費用を既に全額支払済みの場合

キャンセル料を受領し、振込手数料（返金額 3 万円以上：660 円）を差引いた差額を、市町村事務局に返金（口座振込）いたします。

※注意

研修期間中の無断欠席・受講取り止めについて、研修費用の払い戻し及び次年度振替受講扱いはいたしません。

②研修費用の支払いが未了の場合

キャンセル料として所定額を市町村事務局に請求させていただきます。

○キャンセル料の理由

- ・ 介護サービス相談・地域づくり連絡会では、受講者決定以後、受講にかかる手続き等を開始するため、キャンセル料が発生します。
- ・ キャンセル料には、事務手続き（受講者名簿作成、請求書作成・発送 等）、研修資料等印刷代、修了証にかかる費用にかかる費用などが含まれます。

7. 申込方法・締切日

所定の申込書「養成研修申込書 [A] (市町村事務局用)」により受付ます。

(1) 申込先

該当申込書を当会ホームページからダウンロードのうえ、

- ①都道府県の介護サービス相談員養成研修等事業担当課、
- ②介護サービス相談・地域づくり連絡会

①、②両者にお送りくださるようお願いいたします。

研修の申込は全てメール (Excelデータ添付) で受付になります。

※介護サービス相談・地域づくり連絡会 ホームページ

[https:// kaigosodan.com/](https://kaigosodan.com/)→お知らせ→令和6年度全国研修「養成・現任」のご案内

※ 申込書のダウンロードが出来ない場合は、お手数をおかけいたしますが、申込書返信
依頼メール (sodanin@net.email.ne.jp) を送信下さい。
頂いたメールに必要な申込書を添付し返信させていただきます。

(2) 申込締切日

- | | | |
|--------------------|---|--------------------|
| ・市町村：令和6年3月22日(金) | } | メールにて受付 (FAX、郵送不可) |
| ・都道府県：令和6年3月29日(金) | | |

(3) 申込から研修決定まで

①介護サービス相談・地域づくり連絡会のホームページから、養成研修申込書 [A] のダウンロードをお願いします。

なお、パスワードは 令和6年1月19日付送付の

令和6年度 介護サービス相談員研修 (養成・現任) のご案内 をご参照ください。

②申込書 [A] の必要事項に入力し、都道府県と介護サービス相談・地域づくり連絡会の両者にお申し込みください。

③介護サービス相談・地域づくり連絡会には、養成研修申込書 [A] を必ずメール (Excelデータ添付) で送信してください。 メール：sodanin@net.email.ne.jp

④受講者が確定しない場合は、受付出来かねます (予約申込は出来ません)。
受講者名の確定後にお申込みください。

※ ただし、会場にはそれぞれ定員があります。

お申込時 既に定員に達している場合、受付出来ない場合がございます。
ご了承ください。

⑤受講者名簿の氏名入力について

受講者の氏名・ふりがなは、旧字体等 正しく入力をお願いします。

修了証は受講者名簿のデータを基に作成いたします。

受講者氏名の入力是十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

⑥申込内容に変更が生じた場合は、申込書 [A] の「連絡事項」欄の該当事項に☑を入れ、介護サービス相談・地域づくり連絡会にメール (Excelデータ添付) を送信してくださるようお願いいたします。

⑦研修会場の決定は、申込受付後に順次お送りする「**研修決定通知書**」でお知らせいたします。

※ **別紙8**「令和6年度 介護サービス相談員等養成研修・現任研修 申し込み～研修決定の手順」をご参照願います。

8. 修了証について

養成研修修了者には、修了証を発行いたします。

研修全日程の履修をもって修了となります。このため、欠席・早退されると修了証はお渡しできません。

9. 留意事項

- ・ 研修期間中の宿泊、昼食については、各自で確保をお願いします。
- ・ 研修期間中の保険加入について（市町村における加入のお願い）
研修期間中のケガ等の傷害補償をするボランティア保険は、平成23年度より研修費負担軽減のため、当会での手続きを取り止めました。
受講者の保険加入につきましては、市町村において加入していただくようお願いいたします。
- ・ 気象災害の緊急事態等により、やむを得ず**全日程**の研修を**中止**した場合は、研修費を返金いたします。

10. 個人情報の取り扱いについて

養成研修申込書〔A〕にご記入いただく個人情報は、受講者・修了者名簿、修了証明書の作成等のために利用いたします。

また、都道府県が当会へ事業委託をされる場合は、当会が作成する業務完了報告に修了者名簿を添付し、該当する都道府県の担当課へ提出いたしますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

これらの目的以外に使用することはありません。

◆ 2024年度 介護サービス相談員「養成研修」 全国研修カリキュラム 予定

前期研修

			東京	大阪
			7月9日(火)	6月25日(火)
講義時間	(分)	内 容		
1 日 目	13:00～13:10	10 ●オリエンテーション	介護サービス相談・地域づくり連絡会	
	13:10～14:50	100 ●介護サービス相談員の意義と役割 ・介護サービス相談員派遣等事業の目的 等 ・介護サービス相談員の役割 等	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左
	15:00～16:20	80 ●教養としての社会保障	香取 照幸 兵庫県立大学大学院 社会科学部 特任教授 一般社団法人未来研究所 代表理事	同左
	16:30～18:00	90 ●介護保険制度① ・介護保険制度の基礎知識	厚生労働省 老健局	厚生労働省 老健局
講義時間	(分)	内 容	7月10日(水)	6月26日(水)
2 日 目	9:30～10:40	70 ●介護保険制度② ・介護保険制度最新情報 等	厚生労働省 老健局	厚生労働省 老健局
	10:50～12:00	70 ●施設サービスの理解 ・施設サービスの理解 介護保険施設の比較、老人福祉施設の種類と性格 等	世古口 正臣 社会福祉法人 弘仁会 特別養護老人ホーム 美里ヒルズ 施設長	同左
	13:00～13:20	20 ・個室・ユニットケアとは	同上	同左
	13:30～14:50	80 ●居宅介護とケアマネジメント ・居宅サービスの理解 -ケアマネジメント	唐澤 剛 佐久大学 客員教授	同左
	15:00～16:40	100 ●身体拘束への対応 ・身体拘束とは ・身体拘束廃止に向けての取り組み	鳥海 房枝 NPO法人 メイアイヘルプユー 事務局長	同左
	16:50～18:00	70 ●虐待への対応 ・高齢者虐待防止法 ・高齢者虐待の定義	地域共生政策自治体連携機構	同左
講義時間	(分)	内 容	7月11日(木)	6月27日(木)
3 日 目	9:20～10:20	60 ●高齢者の理解 ・高齢者の身体的および精神的特性 ・高齢になると現れる変化	高橋 龍太郎 東京都健康長寿医療センター研究所 前副所長	同左
	10:30～12:00	90 ●認知症の正しい理解 ・認知症の基礎知識 ※認知症サポーター養成講座を兼ねる	永島 徹 NPO法人風の詩 理事長	同左
	13:00～15:20 (休憩含む)	140 ●利用者の権利擁護 ・権利擁護 ・成年後見制度について ・市民後見人について	高村 浩 高村浩法律事務所 弁護士	同左
	15:30～17:30	120 ●聴く力・話す力	加藤 昌男 NHK財団 放送研修センター 専門委員	同左
	17:40～18:00	20 ●記録・報告の意義	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左

			東京	大阪	
			7月12日(金)	6月28日(金)	
4 日 目	9:30～15:30 (昼食等休憩含む)	300	●相談活動から記録・報告まで ①相談活動における「記録」のあり方、実技演習 ・相談事例DVD視聴 ・事例から相談内容の抽出・キーワード整理 ・グループワーク 「相談記録票の作成」 ・発表/講評 ②相談活動における「報告」のあり方、実技演習 ・グループワーク 「活動報告書の作成」 ・発表/講評	田村 満子 有限会社たむらソーシャルネット 代表	同左
	15:40～16:00	20	●施設訪問・自治体ヒアリングについて	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左

フィールドワーク実習（9時間） 前期研修修了後1カ月以内に実施

●介護施設等訪問実習（7時間）

下記の①～③からそれぞれ最低1カ所、計2カ所以上を訪問（③は実施自治体のみ）

①介護保険施設（介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・介護医療院等）、

その他、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅

地域密着型サービス（グループホーム・小規模多機能居宅介護等）から1カ所以上

②通所サービス（デイサービス・デイケア）、短期入所サービス（ショートステイ）から1カ所以上

③訪問サービス（訪問介護、訪問リハ等）利用者の居宅（居宅訪問を行っている場合）

※各自治体で受け入れ事業所を選定・調整

●地域ケア体制（介護保険事業計画等）のヒアリング（2時間）

※各自治体で対応

東京	大阪
レポート提出 締切 8月21日(水)	レポート提出 締切 7月31日(水)

後期研修（フォローアップ）

			東京	大阪	
			8月30日(金)	8月9日(金)	
フ ォ ロ ー ア ッ プ	9:20～10:00		(受付)		
	10:00～10:10	10	●オリエンテーション	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左
	10:10～15:10 (昼食等休憩含む)	240	●フィールドワーク活動報告と検討 ・グループワーク（活動レポートの発表と意見交換） ・グループ発表とフォローアップ ・実践活動に向けて	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左
	15:20～16:00	40	●介護サービス相談員への期待・修了証授与	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左

(2) 令和6年度 介護サービス相談員補 養成研修(新人研修)

1. 対象者

市町村から派遣される新任の介護サービス相談員補、市町村等の事務局担当者

2. 研修日程

会場名	日 程
東京	令和6年9月19日(木)～令和6年9月20日(金)

3. 募集人数

- ・ 1会場あたりの開催（最大）定員は 東京 48 人を予定しております。
- ・ お申込みの希望会場が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。
- ・ 申込人数が 30 名以下の場合、研修開催を見送る可能性があります。
あらかじめご了承ください。

4. 開催場所

■東京会場 **KFC Room 107** (東京、**別紙7** 参照)

住所：〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 KFC ビル 10 階

TEL：03-5610-5801 ※第一ホテル両国が併設されている建物

地図：<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>

[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

5. 研修内容

12 時間 座学による研修です

介護サービス相談員補 養成研修 カリキュラム (**別紙2**) をご参照ください。

6. 研修費用

(1) 研修費用 (1人あたり)

46,200円

- ・ 申込〆切後に**研修決定通知書**と併せて**請求書**をお送りいたします。
- ・ お支払いは**令和6年9月12日**までに当会指定の銀行口座へお振り込みください。
- ・ 振込手数料は市町村事務局にてご負担願います。
- ・ 養成研修申込書 [A] (市町村事務局用) において**研修決定通知書及び請求書郵送後の受講取消はキャンセル料が発生**いたしますので予めご了承ください。

(2) 費用内訳 (1人あたり)

講師謝金、会場費 等	32,000
補 養成研修テキスト、冊子、資料 等	7,000
修了証、名簿類作成、発送梱包材、資料手配、送料	3,000
小 計	42,000
	消費税 (10%) 4,200
合計金額	46,200

※ 研修費負担軽減を図るため、当会では受講者に対するボランティア保険の加入手続きは行いません。市町村において保険加入をお願いします。

(3) 受講取消によるキャンセル料について

○キャンセル料 (1人あたり)

- ①当会より 決定通知書 及び 請求書 を郵送後の受講取消
キャンセル料： 5,500 円
- ②研修開始日から逆算して14日【9/5(木)】以降の受講者交代
キャンセル料： 5,500 円
- ③研修開始日から逆算して7日【9/12(木)】以降の受講取消
キャンセル料： 46,200 円 (研修費用全額)

※注意

- ・ 研修直前での受講者の交代もキャンセル料の対象となります。
- ・ 当会へのキャンセル連絡日 (申込書 Excel データ メール受信日) により、規定のキャンセル料を請求させていただきますのでご注意ください。

○研修費用の返金・請求について

①研修費用を既に全額支払済みの場合

キャンセル料を受領し、振込手数料 (返金額3万円以上:660円) を差引いた差額を、市町村事務局に返金 (口座振込) いたします。

※注意

研修期間中の無断欠席・受講取り止めについて、研修費用の払い戻し及び次年度振替受講扱い はいたしません。

②研修費用の支払いが未了の場合

キャンセル料として所定額を市町村事務局に請求させていただきます。

○キャンセル料の理由

- ・ 介護サービス相談・地域づくり連絡会では、受講者決定以後、受講にかかる手続き等を開始するため、キャンセル料が発生します。
- ・ キャンセル料には、研修資料等印刷代、修了証にかかる費用、事務手続き等にかかる費用が含まれます。

7. 申込方法・締切日

所定の申込書「**養成研修申込書 [A]**（市町村事務局用）」により受付ます。

(1) 申込先

該当申込書を当会ホームページからダウンロードのうえ、

- ①都道府県の介護サービス相談員養成研修等事業担当課、
- ②介護サービス相談・地域づくり連絡会

①、②両者にお送りくださるようお願いいたします。

研修の申込は全てメール（Excelデータ添付）で受付になります。

※介護サービス相談・地域づくり連絡会 ホームページ

[https:// kaigosodan.com/](https://kaigosodan.com/)→お知らせ→令和6年度全国研修「養成・現任」のご案内

※申込書のダウンロードが出来ない場合は、お手数をおかけいたしますが、申込書返信依頼メール（sodanin@net.email.ne.jp）を送信下さい。

頂いたメールに必要な申込書を添付し返信させていただきます。

(2) 申込締切日

- ・市町村：令和6年3月22日（金）
- ・都道府県：令和6年3月29日（金）

メールにて受付（FAX、郵送不可）

(3) 申込から決定まで

①介護サービス相談・地域づくり連絡会のホームページから、相談員補養成研修申込書 [A] のダウンロードをお願いします。

なお、パスワードは **令和6年1月19日付送付の**

令和6年度 介護サービス相談員研修（養成・現任）のご案内 をご参照ください。

②申込書 [A] の必要事項に入力し、都道府県と介護サービス相談・地域づくり連絡会の両者にお申し込みください。

③介護サービス相談・地域づくり連絡会には、相談員補養成研修申込書 [A] を必ずメール（Excelデータ添付）で送信してください。 メール：sodanin@net.email.ne.jp

④受講者が確定しない場合は、受付出来かねます（予約申込は出来ません）。
受講者名の確定後にお申し込みください。

⑤受講者名簿の氏名入力について

受講者の氏名・ふりがなは、旧字体等 正しく入力をお願いします。

修了証は受講者名簿のデータを基に作成いたします。

受講者氏名の入力是十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

⑥申込内容に変更が生じた場合は、申込書 [A] の「連絡事項」欄の該当事項に☑を入れ、介護サービス相談・地域づくり連絡会にメール（Excelデータ添付）を送信して下さるようお願いいたします。

⑦研修の決定は、申込締切後に順次お送りする「**研修決定通知書**」でお知らせいたします。

※ **別紙8**「令和6年度 介護サービス相談員等養成研修・現任研修 申し込み～研修決定の手順」をご参照願います。

8. 修了証について

養成研修修了者には、修了証を発行いたします。

研修全日程の履修をもって修了となります。このため、欠席・早退されると修了証はお渡しできません。

9. 留意事項

- ・ 研修期間中の保険加入について（市町村における加入のお願い）
研修期間中のケガ等の傷害補償をするボランティア保険は、平成23年度より研修費負担軽減のため、当会での手続きを取り止めました。
受講者の保険加入につきましては、市町村において加入していただくようお願いいたします。
- ・ 気象災害の緊急事態等により、やむを得ず**全日程**の研修を**中止**した場合は、研修費を返金いたします。

10. 個人情報の取り扱いについて

相談員補養成研修申込書[A]にご記入いただく個人情報は、受講者・修了者名簿、修了証明書の作成等のために利用いたします。

また、都道府県が当会へ事業委託をされる場合は、当会が作成する業務完了報告に修了者名簿を添付し、該当する都道府県の担当課へ提出いたしますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

これらの目的以外に使用することはありません。

2024年度 介護サービス相談員補「養成研修」 全国研修カリキュラム 予定

別紙 2

			東京
			9月19日(木)
講義時間	(分)	内 容	
9:30～ 9:40	10	●オリエンテーション	介護サービス相談・地域づくり連絡会
9:40～11:20	100	●介護サービス相談員の意義と役割 ・介護サービス相談員派遣等事業の目的 等 ・介護サービス相談員の役割 等	介護サービス相談・地域づくり連絡会
11:30～12:00	120	●介護保険制度 ・介護保険制度の基礎知識 ・介護保険制度最新情報 等	地域共生政策自治体連携機構
13:00～14:30			
14:40～16:10	90	●施設サービスの理解 ・施設サービスの理解 介護保険施設の比較、老人福祉施設の種類と性格 等 ・個室・ユニットケアとは	世古口 正臣 社会福祉法人 弘仁会 特別養護老人ホーム 美里ヒルズ 施設長
16:20～18:00	100	●身体拘束への対応 ・身体拘束とは ・身体拘束廃止に向けての取り組み ・ケアに関わるすべての人へ	鳥海 房枝 NPO法人 メイアイヘルプユー 事務局長

			9月20日(金)
講義時間	(分)	内 容	
9:20～10:20	60	●高齢者虐待とは ・高齢者虐待防止法 ・高齢者虐待の定義	地域共生政策自治体連携機構
10:30～12:00	90	●認知症の正しい理解 ・認知症の基礎知識 ※認知症サポーター養成講座を兼ねる	NPO法人風の詩 理事長 永島 徹
13:00～15:30 (随時休憩含む)	150	●相談活動から記録・報告まで ①相談活動における「記録」のあり方、実技演習 ・相談事例DVD視聴 ・事例から相談内容の抽出・キーワード整理 ・グループワーク 「相談記録票の作成」 ②相談活動における「報告」のあり方、実技演習 ・グループワーク 「活動報告書の作成」	田村 満子 有限会社たむらソーシャルネット 代表
15:40～16:00	20	●介護サービス相談員補への期待・修了証書授与	介護サービス相談・地域づくり連絡会

(3) 令和6年度 介護サービス相談員 現任研修

1. 受講対象

- ・平成12年度～令和5年度に介護サービス相談員養成研修を修了し、現在活動中の介護サービス相談員。
- ・市町村等の事務局担当者（養成研修受講の有無は問いません）。

2. 研修日程・会場

会場名	日程
東京	令和6年10月22日(火)～10月23日(水)
大阪	令和6年10月3日(木)～10月4日(金)

3. 募集人数

- ・1会場あたりの開催（最大）定員は 東京176人、大阪96人を予定しております。
- ・お申込みの希望会場が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

4. 開催場所

■東京会場 KFCホール（東京、別紙5 参照）

住所：〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 KFCビル3階
TEL：03-5610-5801 ※第一ホテル両国が併設されている建物
地図：<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>
[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

■大阪会場 AP大阪茶屋町（大阪、別紙6 参照）

住所：〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル8F
TEL：06-6374-1109
地図：<https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/>
https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/pdf/pdf_accessMap.pdf

注）研修場所へのお問い合わせは、会場へのアクセス方法のみをお願いします。
研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、当会までお問い合わせください。

5. 研修内容

2日間の座学と演習による研修です。令和6年度 介護サービス相談員「現任研修」全国研修カリキュラム（別紙3）をご参照ください。

※ 現任研修の一層の充実を図る観点から、令和6年度はこれまでのIとIIを一本化して、別紙3のカリキュラムにより実施します。

現に活動中の幅広い相談員の方々が対面方式での研修に参加されることを通じて、市町村の枠を超えたネットワークの輪が広がることも期待しています。

6. 研修費用

(1) 研修費用（1人あたり）

41,800円

- ・ 申込書受付後、順次 **研修決定通知書と併せて請求書をお送りいたします。**
お支払いは研修日の1週間前【東京：10/15(火)、大阪：9/26(木)】までに当会指定の銀行口座へお振り込みください。
- ・ 振込手数料は市町村事務局にてご負担願います。
- ・ 現任研修申込書 [A] (市町村事務局用) において**研修決定通知書及び請求書郵送後の受講取消はキャンセル料が発生**いたしますので予めご了承ください。

(2) 費用内訳（1人あたり）

講師謝金、会場費 等	30,000
現任研修テキスト、冊子、資料 等	5,000
修了証、名簿類作成、発送梱包材、資料手配、送料	3,000
小 計	38,000
消費税（10%）	3,800
合計金額（税込）	41,800

※研修費負担軽減を図るため、当会では受講者に対するボランティア保険の加入手続きは行いません。市町村において保険加入をお願いします。

(3) 受講取消によるキャンセル料について

○キャンセル料（1人あたり）

①当会より 決定通知書 及び 請求書 を郵送後

キャンセル料：5,500円

②研修開始日から逆算して14日【東京：10/8(火)、大阪：9/19(木)】以降の受講取消

キャンセル料：5,500円

③研修開始日から逆算して7日【東京：10/15(火)、大阪：9/26(木)】以降の受講取消

キャンセル料：41,800円（研修費用全額）

※注意

- ・ 研修直前での受講者の交代もキャンセル料の対象となります。
- ・ 当会へのキャンセル連絡日（申込書 Excel データ メール受信日）により、規定のキャンセル料を請求させていただきますのでご注意ください。

○研修費用の返金・請求について

①研修費用を既に全額支払済みの場合

キャンセル料を受領し、振込手数料(返金額 3 万円以上:660 円)を差し引いた差額を市町村事務局に返金(口座振込)いたします。

※注意

研修期間中の無断欠席、受講取り止めについて、研修費用の払い戻しはいたしません。

②研修費用の支払いが未了の場合

キャンセル料として所定額を市町村事務局に請求させていただきます。

○キャンセル料の理由・内訳

- ・ 介護サービス相談・地域づくり連絡会では、受講者決定以後、受講にかかる手続き等を開始するため、キャンセル料が発生します。
- ・ キャンセル料には、サブテキスト代、修了証にかかる費用、事務手続き等にかかる費用が含まれます。

7. 申込方法・締切日

所定の申込書により受付ます。

(1) 申込先

該当申込書を当会ホームページからダウンロードのうえ、①都道府県の介護サービス相談員養成研修等事業担当課、②介護サービス相談・地域づくり連絡会の①、②両方にお送りくださるようお願いいたします。

研修の申込は全てメールで受付になります。

※介護サービス相談・地域づくり連絡会 ホームページ

[https:// kaigosodan.com/](https://kaigosodan.com/)→お知らせ→令和6年度全国研修「養成・現任」のご案内

※申込書のダウンロードが出来ない場合は、お手数をおかけいたしますが、申込書返信依頼メール(sodanin@net.email.ne.jp)を送信下さい。
頂いたメールに必要な申込書を添付し返信させていただきます。

(2) 申込締切日

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ・市町村：令和6年3月22日(金) | } メールにて受付(FAX、郵送不可) |
| ・都道府県：令和6年3月29日(金) | |

(3) 申込から研修決定まで

①介護サービス相談・地域づくり連絡会のホームページから、現任研修申込書[A]のダウンロードをお願いします。

なお、パスワードは 令和6年1月19日付送付の

令和6年度介護サービス相談員研修(養成・現任)のご案内 をご参照ください。

②申込書[A]の必要事項に入力し、都道府県と介護サービス相談・地域づくり連絡会の両者にお申し込みくださるようお願いいたします。

③介護サービス相談・地域づくり連絡会には、現任研修申込書 [A] を必ずメール (Excel 添付) で送信してください。 メール：sodanin@net.email.ne.jp

④受講者が確定しない場合は、受付出来かねます (予約申込は出来ません)。
受講者名の確定後にお申込みください。

⑤受講者名簿の氏名入力について

受講者の氏名・ふりがなは、旧字体等正しくご記入いただきますようお願いいたします。

修了証は受講者名簿のデータを基に作成いたします。

受講者氏名の入力は十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

⑥申込内容に変更が生じた場合は、申込書 [A] の「連絡事項」欄の該当事項に☑を入れ、介護サービス相談・地域づくり連絡会にメール送信して下さるようお願いいたします。

⑦研修会場の決定は、申込受付後にお送りする「**研修決定通知書**」でお知らせいたします。

※ **別紙 8** 「令和 6 年度 介護サービス相談員養成研修・現任研修 申し込み～研修決定の手順」をご参照願います。

8. 修了証について

現任研修修了者には、修了証を発行いたします。

研修全日程の履修をもって修了となります。このため、欠席・早退されると修了証はお渡しできません。

9. 留意事項

・研修期間中の宿泊、昼食については、各自で確保をお願いします。

・研修期間中の保険加入について (市町村における加入のお願い)

研修期間中のケガ等の傷害補償をするボランティア保険は、平成 23 年度より研修費負担軽減のため、当会での手続きを取り止めました。

受講者の保険加入につきましては、市町村において加入していただくようお願いいたします。

・気象災害の緊急事態等により、やむを得ず全日程研修を中止した場合は、研修費を返金いたします。

10. 個人情報の取り扱いについて

現任研修申込書 [A] にご記入いただく個人情報は、受講者・修了者名簿、修了証明書等の作成のために利用いたします。

また、都道府県が当会へ事業委託をされる場合は、当会が作成する業務完了報告に修了者名簿を添付し、該当する都道府県の担当課へ提出いたしますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

これらの目的以外に使用することはありません。

□2024年度 介護サービス相談員現任研修 全国研修カリキュラム 予定

【受講対象】

- ①前年度までに介護サービス相談員養成研修を修了している介護サービス相談員
 ②市町村等の事務局担当者（養成研修受講の有無は問いません）

			東京	大阪
			10月22日(火)	10月3日(木)
1 日 目	講義時間 (分)	内 容		
	12:15~13:00	(受付)		
	13:00~13:10	10 ●オリエンテーション		
	13:10~14:20	70 ●介護保険最新情報	厚生労働省 老健局	厚生労働省 老健局
	14:30~16:20	110 ●自立支援につながる福祉用具の正しい使い方	小林 毅 一般社団法人日本作業療法士協会	船谷 俊彰 一般社団法人日本作業療法士協会
16:30~18:00	90 ●感染症予防と熱中症予防	松永 早苗 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 准教授	同左	

			10月23日(水)	10月4日(金)
2 日 目	講義時間 (分)	内 容		
	9:30~12:00 10分休憩含む	150 ●不適切ケアを見る目を養う 身体拘束はなぜ問題なのか 身体拘束がなくなる背景 身体拘束、虐待を未然に防ぐための不適切ケア改善の取組 よい介護において	鳥海 房枝 NPO法人 メイアイヘルプユー 事務局長	同左
	12:00~13:00	60 昼食休憩		
	13:00~15:30	150 ●市町村での実施状況、情報・意見交換等 (GW) ①情報・意見交換 アフターコロナにおける相談員活動 他 ②発表 ③講評	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左
15:40~16:00	20 ●修了証授与	介護サービス相談・地域づくり連絡会	同左	

令和6年度 介護サービス相談員 養成研修

東京会場ご案内 KFC Room10A



<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>
[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

- 住所：東京都墨田区横網 1-6-1
国際ファッションセンタービル
(KFCビル) 10F
(第一ホテル両国と同じ建物)



- 電話：03-5610-5801

- 交通：[地下鉄] 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口に直結
[JR] JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分

お願い

- ・会場へのお問い合わせは、交通アクセスのみとさせていただきます。
- ・研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、介護サービス相談・地域づくり連絡会までお願いします。

東京会場ご案内 KFCホール



<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>
[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

■住所：東京都墨田区横網 1-6-1
 国際ファッションセンタービル
 (KFCビル) 3F
 (第一ホテル両国と同じ建物)

■電話：03-5610-5801

■交通：[地下鉄] 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口に直結
 [JR] JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分



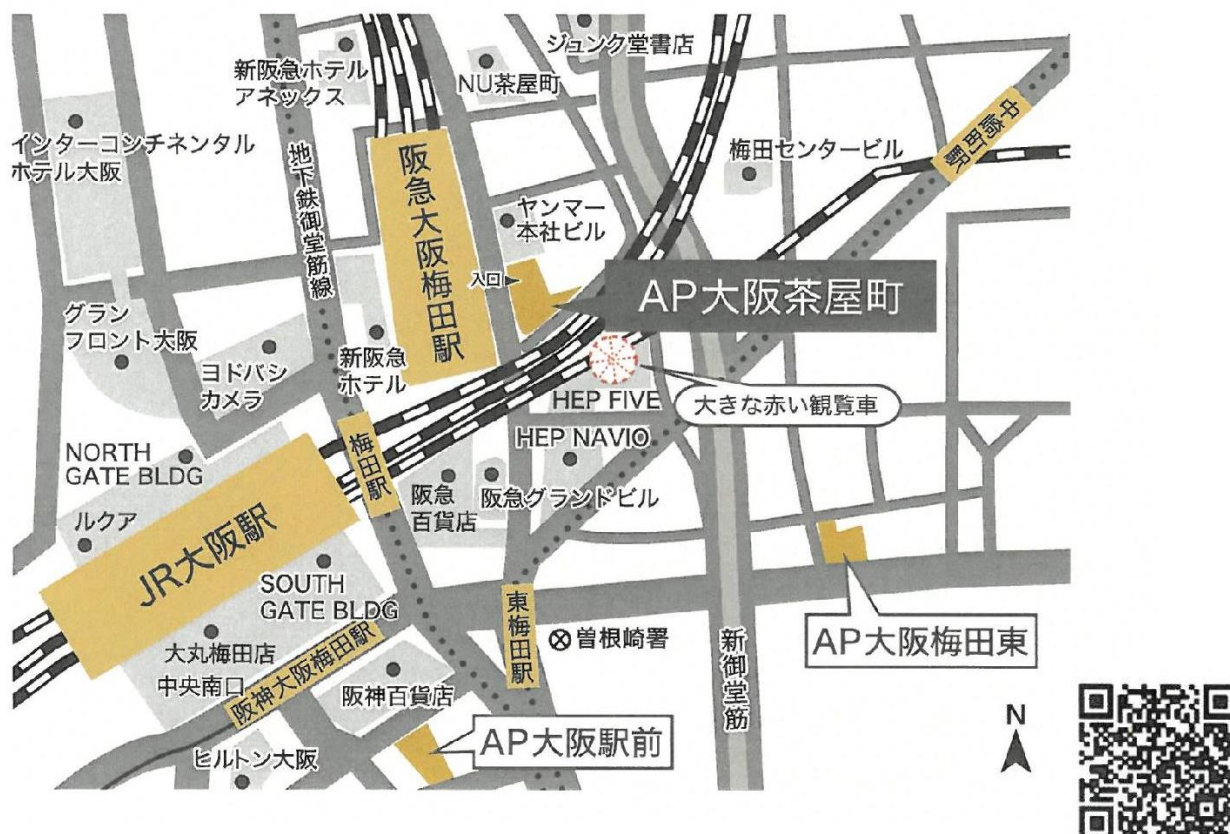
お願い

- ・会場へのお問い合わせは、交通アクセスのみとさせていただきますようお願いいたします。
- ・研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、介護サービス相談・地域づくり連絡会までお願いいたします。

令和6年度 介護サービス相談員 養成研修
 令和6年度 介護サービス相談員 現任研修

大阪会場ご案内

AP大阪茶屋町



<https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/>

https://www.tc-forum.co.jp/ap-umedachayamachi/access/pdf/pdf_accessMap.pdf

■住所：大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F
 (1階入り口はサンマルクカフェの左横)

■電話：06-6374-1109

■交通：阪急線「大阪梅田駅」より徒歩1分
 JR線「大阪駅」御堂筋北口より徒歩3分
 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分



お願い

- ・研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、介護サービス相談・地域づくり連絡会までお願いします。
- ・会場へのお問い合わせは、交通アクセスのみとさせていただきます。

東京会場ご案内 K F C Room107



<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>
[国際ファッションセンター - Google マップ](#)

■住所：東京都墨田区横網 1-6-1
 国際ファッションセンタービル
 (KFC ビル) 10F
 (第一ホテル両国と同じ建物)

■電話：03-5610-5801

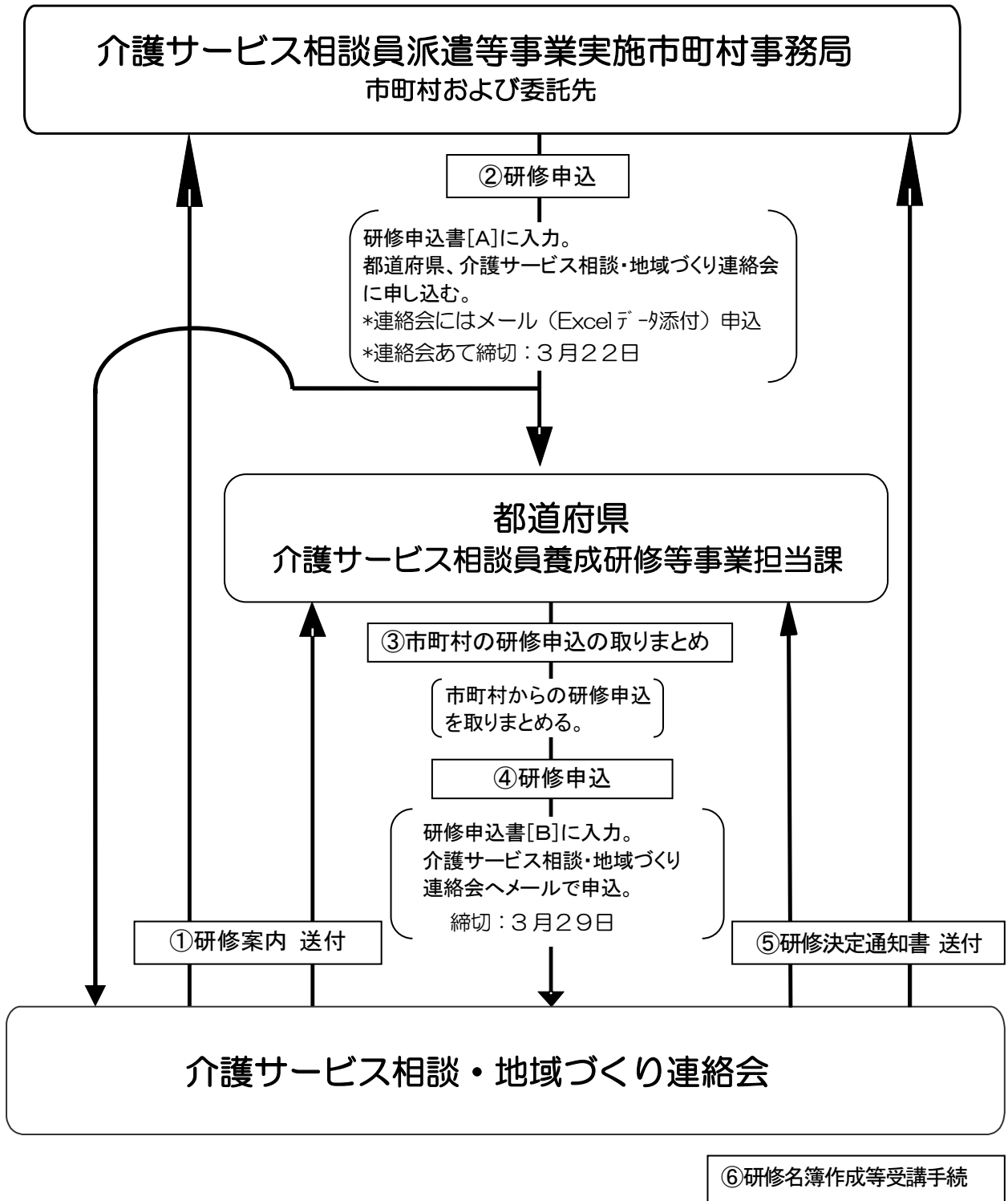
■交通：[地下鉄] 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口に直結
 [JR] JR 中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分



お願い

- ・会場へのお問い合わせは、交通アクセスのみとさせていただきますようお願いいたします。
- ・研修内容に関しては、市町村事務局を通じて、介護サービス相談・地域づくり連絡会までお願いいたします。

令和6年度 介護サービス相談員等 養成研修・現任研修 申し込み～研修決定の手順



申込書見本

市町村用申込書 (A)

養成研修

送付先: 都道府県及び介護サービス相談・地域づくり連絡会 (sodanin@net.email.ne.jp) ※当会には必ずEメールでお申込みください

自治体コード:

締切日: 令和6年3月22日(金)

養成 申込書 [A]

【市区町村】

令和6年度 介護サービス相談員 養成 研修申込書 [A]

1. 事務局連絡先

背景色が黄色(黄)の部分には必須項目です。必須項目に記入漏れがあった場合、申込みを受理することができません。

都道府県	市区町村名		
担当部署名	担当者名		
TEL	FAX	登録メール	
〒	住所		
委託先名	担当部署	担当者名	
住所	〒	mail	TEL
請求書宛名			指定様式有無

※ 請求書宛名が未入力の場合、市区町村名を宛名とさせていただきます

4. 連絡事項

申込日:

該当する項目がある場合は、「し」を記入してください。

受講者の交代 受講者の追加 受講者の取消

振替受講者数 (R5次席提出必須)

その他 (研修申込に関する内容のみ記載してください)

初回申込時受講者数 人 (内事務局 人)

2. 受講申込人数

人

※受講者名簿の項目はすべて記入してください。未入力の項目があると受理することができません。

※受講者の追加・変更・削除等ございましたら、前回ご記入いただいた受講者を含め、受講される受講者全員の情報を入力のうえ、再度お申込みください。(削除(キャンセル)する受講者情報は入力不要です。)

3. 受講者名簿 (相談員 0 人 + 事務局 0 人)

通席	氏名		ふりがな (ひらがな)		生年月日	性別	所属	介護サービス相談員になる前の主な活動		希望会場	備考 (受講者の交代・追加・取消・振替受講等)	
	姓	名	姓	名				現在も介護サービス相談員に就いている場合は、現況に該当するものを選択	「その他」選択時の具体的な内容 (必須)		振替受講者の場合、R6テキスト購入(有料)の有無 記載要	
1	(記入例)廣中	玲子	ひろなか	れいこ	S21.4.20	女	相	その他	大学図書館勤務	東京	R5年度(11章)振替受講 廣:广+黄、玲:マてはなくP	R6テキスト 不要
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

連絡会記入 決定会場 東京 大阪 支払 A. 都道府県 B. 市町村 C. 混合

補養成研修

送付先: 都道府県及び介護サービス相談・地域づくり連絡会 (sodanin@net.email.ne.jp) ※当会には必ずEメールでお申込みください

自治体コード:

締切日: 令和6年3月22日(金)

補養成 申込書 [A]

【市区町村】

令和6年度 介護サービス相談員 補養成 研修申込書 [A]

1. 事務局連絡先

背景色が黄色(黄)の部分には必須項目です。必須項目に記入漏れがあった場合、申込みを受理することができません。

都道府県	市区町村名		
担当部署名	担当者名		
TEL	FAX	登録メール	
〒	住所		
委託先名	担当部署	担当者名	
住所	〒	mail	TEL
請求書宛名			指定様式有無

※ 請求書宛名が未入力の場合、市区町村名を宛名とさせていただきます

4. 連絡事項

申込日:

該当する項目がある場合は、「し」を記入してください。

受講者の交代 受講者の追加 受講者の取消

振替受講者数

その他 (研修申込に関する内容のみ記載してください)

初回申込時受講者数 人 (内事務局 人)

2. 受講申込人数

人

※ 受講者名簿の項目はすべて記入してください。未入力の項目があると受理することができません。

※ 受講者の追加・変更・削除等ございましたら、前回ご記入いただいた受講者を含め、受講される受講者全員の情報を入力のうえ、再度お申込みください。(削除(キャンセル)する受講者情報は入力不要です。)

3. 受講者名簿 (相談員補 0 人 + 事務局 0 人)

通席	氏名		ふりがな (ひらがな)		生年月日	性別	所属	介護サービス相談員補になる前の主な活動		受講方法	備考	
	姓	名	姓	名				現在も介護サービス相談員補に就いている場合は、現況に該当するものを選択	「その他」選択時の具体的な内容 (必須)		(外字・受講者の交代・追加・取消・振替受講等)	
1	(記入例)廣中	玲子	ひろなか	れいこ	S21.4.20	女	相	その他	大学図書館勤務	東京	廣:广+黄、玲:マてはなくP	
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

連絡会記入 決定会場 東京 支払 A. 都道府県 B. 市町村 C. 混合

現任研修

送付先：都道府県 及び 介護サービス相談・地域づくり連絡会 (sodanin@net.emai.ne.jp) ※当会には必ずメール(Excel)添付でお申込みください

自治体コード:

現任 申込書 [A]

【市区町村】

締切日：令和6年3月22日(金)

令和6年度 介護サービス相談員 現任 研修申込書 [A]

1. 事務局連絡先 背景色が黄色(○)の部分は必須項目です。必須項目に記入漏れがあった場合、申込みを受理することができません。

都道府県 市区町村

担当部署名 担当者名

TEL FAX 登録メール

〒 住所

委託先情報
委託先名 住所 〒 mail TEL

請求書宛名 (〇〇県等) 指定様式有無

※ 請求書宛名が未入力の場合、市区町村名を請求書の宛名とさせていただきます

4. 連絡事項 該当する項目がある場合は、「レ」を記入してください。

受講者の交代 受講者の追加 受講者の取消

振替受講者数

その他 (研修申込に関する内容のみ記載してください)

初回申込時受講者数 人 (内事務局 人)

申込日:

2. 受講申込人数 人

※ 受講者名簿の項目はすべて記入してください。未入力の項目があると受理することができません。
※ 受講者の追加・変更・削除等ございましたら、前日ご記入いただいた受講者を含め、受講される受講者全員の情報を入力のうえ、再度お申込みください。(削除(+))する受講者情報は入力不要です

3. 受講者名簿 (相談員 0 人 + 事務局 0 人)

順番	氏名		ふりがな (ひらがな) (表示されたふりがなに誤りがあった場合は修正してください)		生年月日	性別	所属 介護+福祉 相談員+事務局長+事務局長+事務局長	養成研修修了状況 ※1		現任研修 (全国研修)		介護サービス相談員になる前の主な活動 ※現在も介護サービス相談員になる前と同じ活動等に携わっている場合は、現況に該当するものを選択		希望会場	備考 (受講者の交代・追加・取消・振替受講等)
	姓	名	姓(かな)	名(かな)				修了年度	区分(全/独)	前年度受講年度	受講回数(回)	主な前活動	「その他」選択時の具体的内容(必須)		
1 (記入例)	廣中	玲子	ひろなか	れいこ	S21.4.20	女	相	H28	全	R1	2 回目	その他	大学図書館勤務	東京	廣:黄、玲:マではなくP
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															

※1 「養成研修修了状況」…「何年度に」どの研修を受講したかを記入してください。(例/当会実施の研修を受講＝「全」、県や市が実施した研修を受講＝「独」)
※2 「現任研修受講回数」…「令和6年度で現任研修(全国研修)の受講は何回目」にあたるか、回数を記入してください。(例/現任研修(全国研修)を令和6年度に初めて受講＝「1」、現任研修(全国研修)を平成30年度に受講し、令和6年度も受講＝「2」)

連絡会記入 決定会場 東京 大阪 支払 A. 都道府県 B. 市区町村 C. 混合

都道府県用申込書 (B)

送付先：介護サービス相談・地域づくり連絡会 (sodanin@net.emai.ne.jp)

3/28 と入力すれば令和6年3月28日と表示されます。 令和6年3月29日(金)

【都道府県】 令和6年度 介護サービス相談員等 養成、現任 研修 申込書 [B]

【都道府県連絡先】

都道府県 担当部署名 担当者名

〒 住所 TEL (内線) FAX

E-mail

請求書宛名 (〇〇県知事等) ※都道府県で研修費をご負担される場合は、必須です

申込日: ※必ずメールでお申込みください

受講市区町村数 合計 0 市区町村 補養成 0 市区町村 養成 0 市区町村 現任 I 0 市区町村

通番	市区町村	研修費負担内訳 (該当する欄に記入してください)												備考				
		補養成研修					養成研修					現任研修						
		受講者数	A	B	C	合計	受講者数	A	B	C	合計	A	B		C			
総合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 (記入例) A市		2	2			0					4			1.0	3.0			
2 (記入例) B市		0				3			1.5	1.5	1		1					※ 養成：県が研修費の半分 (1/2) を負担
1		0				0					0							
2		0				0					0							
3		0				0					0							
4		0				0					0							
5		0				0					0							
6		0				0					0							
7		0				0					0							
8		0				0					0							
9		0				0					0							
10		0				0					0							

背景色が黄色(○)の部分は必須項目です。必須項目に記入漏れがあった場合、申込みを受理することができません。背景色が青色(□)の部分は任意項目です。必要に応じて記入ください。

所定の申込書以外では、申込書の取込が出来ない為、必ず R6 年度の申込書をご使用下さい。
 申込書がダウンロードできない場合、sodanin@net.emai.ne.jp へメールをお願いします。
 申込書 (Excel データ) を添付し返信いたします。